

かみみはらだ 国指定重要有形民俗文化財「上三原田の歌舞伎舞台」の保存・継承へ 「JRE POINT 地域応援プログラム」を通じて応援いたします

JR東日本ではこの度、新たに「JRE POINT」のポイント交換対象として、東日本各地の貴重な文化遺産、伝統芸能の保存と継承、そして地域の発展を応援する「JRE POINT 地域応援プログラム」という寄付メニューを設定します。

その第1弾として2019年10月より、国指定重要有形民俗文化財「上三原田の歌舞伎舞台」（群馬県渋川市）の、保護・継承を目的とした寄付の募集を開始します。

なお、「JRE POINT」は、JR東日本グループのポイントサービスで、エキナカ、駅ビルやクレジットカードのご利用でポイントがたまるほか、2019年10月1日からは鉄道のご利用でもポイントがたまります。たまったポイントは「1ポイント1円」でご利用いただけるほか、商品等への交換ができます。

1 寄付先

上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会（群馬県渋川市）

【上三原田の歌舞伎舞台とは】

1819年（文政2年）に建築された全国的に例を見ない特殊な構造を持つ歌舞伎舞台。三方の板壁を外側に倒して、舞台面を2倍以上の広さにする「ガンドウ機構」、舞台の奥に遠見と呼ぶ背景をつけ、奥行きを深く見せる「遠見機構」。平舞台いっぱいの回転部を回転させる「柱立式廻転機構」、「二重」と呼ぶ小舞台を天井・奈落の双方からせり上げ、せり下ろす「セリヒキ機構」という4つの特徴を持つ舞台装置であり、また舞台を操作する技術も文化財となっています。

この技術を伝承するのは「上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会」の皆さまで、歌舞伎の公演をする際は、この舞台は、80人もの大人の方で舞台を動かす大掛かりなものとなります。

歌舞伎舞台の公演は不定期開催となりますが、2019年11月2・3日は建築200年を記念した公演が予定されています。



公演時の様子（上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会 提供）

2 設定期間

2019年10月1日（火）～ 2020年9月30日（水）

※上記期間終了後、会員の皆さまからいただいたポイントの総額分を一括して寄付します。

3 その他

寄付の方法等、詳細については「JRE POINT WEB サイト」をご参照ください。

<https://www.jrepoint.jp/>